

当社研究開発センターにおける「JOMO夏休み理科教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、8月2日、当社研究開発センター(所在地:埼玉県戸田市)において、主に地元の小学生を対象とした理科教室「JOMO 夏休み理科教室～燃料電池について学ぼう～」を実施いたしました。
2. 当社研究開発センターでは、理科好きの児童生徒の育成に資するため、2004年から地元の小学生を対象として、驚きや感動のある実験などを行う理科教室を実施しております。「夏休み理科教室」は、同センターで行われる納涼大会にあわせて開催しており、昨年に続き2回目となります。
3. 本理科教室では、今回も昨年同様「燃料電池」をテーマとして取り上げ、地球環境問題やクリーンエネルギーとして注目される「水素」について、当社の研究員が家庭用燃料電池等の模型やパネルを活用しながら説明するとともに、参加者も燃料電池自動車キット等を使って楽しく燃料電池の仕組みを学習しました。
4. 「JOMO 夏休み理科教室～燃料電池について学ぼう～」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2008年8月2日(土)14:00～15:00
 - (2)場所:当社研究開発センター構内
 - (3)参加者:約100名(小学生および保護者等)
 - (4)講師:6名(当社研究員)
 - (5)内容:
 - 地球環境問題や水素・燃料電池に関する説明
 - 燃料電池自動車キットを用いた学習

以上

● 【参考資料】「JOMO夏休み理科教室」の様子

